

2015年「ピア・トレーナー養成ワークショップ in 大阪」報告

11月14日（土）～15日（日）にかけて、大阪教育大学天王寺キャンパスにて、「トレーナー養成ワークショップ」を実施しました。大阪府をはじめ、富山県、東京都、岡山県、奈良県、滋賀県、岡山県、宮崎県、なんとイギリスからと、遠いところから参加いただき、それぞれの地域の子どもの現状なども交流でき、とても有意義なワークショップを持ってました。主催者として大変うれしく思っております。ありがとうございました。

12月のトレーナーの申請手続きにつなげていただけると幸いです。問い合わせ等があれば、日本ピア・サポート学会大阪支部のホームページ「問合せ」をご活用ください。

《受講された方々の感想》

- ・岡山県総社市で実施している「だれもが行きたくなる学校づくり」でピア・サポート活動を行っています。今回のワークショップに参加させていただいて、ピア・サポートの大切さを再確認することができました。何人ものピア・サポート学会の方のお話を聞かせていただいて、大変参考になりました。
- ・ピア・サポートの基本的なことからプランニングまで幅広く学ぶことができ大変勉強になりました。実際にワークを体験し、方法の意味や理論の内容が明確になりました。また、今後自分が取り組みたいことについてもアドバイスをいただくことができました。今後も学びと実践を続けていきたいと思います。
- ・内容濃い研修でした。参加者や講師の方ともっとお話できる時間があれば、尚良しです。興味深い方々と知り合いました。
- ・自分の考えを人に伝えることやワークショップがとても苦手な私にとってこの2日間不安でいっぱいでした。1日目・・終わったらぐったり疲れていました。2日目・・人に話をする事で人間関係もでき、これから自分のすべきことも具現化され、とても爽快な気分になっている自分に驚いています。2日間ありがとうございました。スタッフの皆様からの「それもいいんじゃない」という声かけがとても嬉しかったです。これからもよろしくをお願いします。
- ・たくさんワークをしていただき、実際に使えそうなものをたくさんいただきました。他の方からご意見やアイデアをいただく機会もあり、これから取り組んでいくためのエネルギーをいただきました。講師の先生方も皆さんわかりやすく楽しくお話していただき、



飽きることなく受講できました。

- この研修を通してピア・サポートがなぜ必要なのかどんな流れでどんなことに気をつけるべきかわかりました。学校や家庭の中で私が今していることは“レスキュー”。“サポート”ではなかったのだなと気づかされました。ピア・サポートがどれだけ有効なものなのか、今回紹介していただいた活動を参考にまずは自分でできることをやっていきたいなと思っています。
- 実際に体験することで、ピアの意義や必要性を実感することができました。
- エンカウンターや SST などグループワークは実践していますが、ピアはさらに一歩進んでそれを生活の中で活かしていく、関わっていくところが素晴らしいと思います。講師の先生方もみなさんパワフルで人間的な魅力にあふれる方々ばかりで楽しく2日間学ことができました。早々3学期から取り組みたいと思います。やってみてわからないことや悩んだ時はメールなどで相談させていただきたいです。
- 研修に参加して、まず、みなさんから勇気をいただけたことが何よりの喜びでした。抱えている悩みや課題を素直に言える雰囲気があり、安心して研修を行うことができました。事項が行っているピア・サポートをさらに発展させ、生徒が輝けるチャンスを作り出し、生徒が自信をもって社会に出ていけるよう自分ができることをやっといこうと思います。
- 私はこのような活動はとても苦手です。不安な思いをかかえながら参加しましたが、グループの皆様（席替えがあっても）のあたたかい言葉をいただくことで2日間の研修を終えることができました。自分自身もグループの行火で役に立てたかな～それは分かりませんが、私自信はこの研修で少し成長できたと思います。ありがとうございました。
- 大変お世話になりました。学校に早稲田大学教職大学院の高橋あつ子先生にお越しいただいて学生さんに来ていただいたりしております。とてもたくさんのことを気づかせていただいた研修でした。具体的な方法、道筋があることは大切だと思います。
- ワークショップは実際に取り組むたびに新しい発見があり、「わかる」と「できる」が違うことを実感します。2日間まとまった時間で学ぶことでより良い学びができました。菱田先生、コーディネーター、トレーナーのみなさん、参加者のみなさん本当にありがとうございました。

